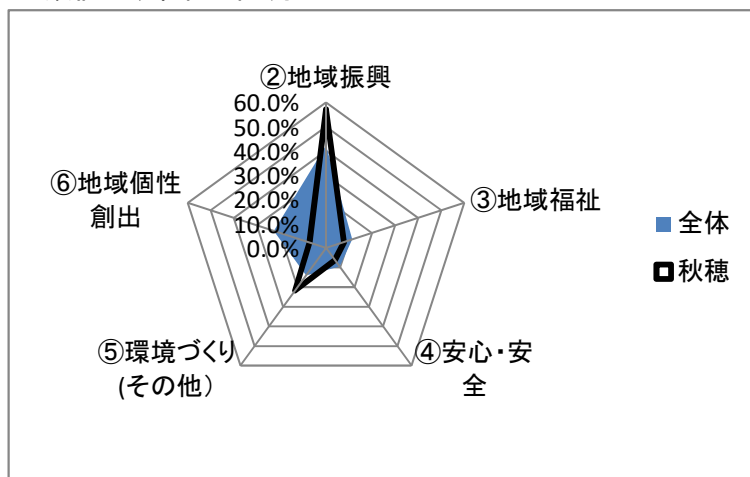


たのSEA秋穂づくり協議会 地域づくり交付金事業概要(令和5年度)

■地域の情報

地域人口	5,701人	自治会数	32
世帯数	2,429世帯	自治会加入率	88.7%

※数値は、令和6年4月1日のもの



■決算状況

交付金配分枠	8,318,000 円
交付金決算額	8,318,000 円
その他収入	2,736,009 円
交付金決算額／配分額	100.0%

各分野の決算

①協議会運営	5,792,142 円
②地域振興	3,005,982 円
③地域福祉	411,927 円
④安心・安全	329,095 円
⑤環境づくり(土木工事)	円
⑤環境づくり(その他)	1,140,038 円
⑥地域個性創出	374,825 円
決算総額	11,054,009 円

■地域づくりの活動方針(テーマ)

秋穂地域の豊かな自然や歴史・文化の承継と安心・安全で住みやすい「笑顔あふれる ふるさと秋穂」づくりを推進します。

■総括

第3次地域づくり5ヵ年計画の3年度として、令和5年度の事業展開を行った。
今年度は、通常開催となった「第39回あいお祭り」を始め、各部会においても住民参加型のニュースポーツや視察研修・講座の開催、地域文化・資源の保存継承など、多岐にわたって行うことができた。部会員を始めとした地域の皆さんには、一つ一つの事業に様々な協力をいただき、改めて人との交流の有難さ、ふれあうことの大切さを感じた一年だった。

■分野別事業名

① 協議会運営	事務局人件費、事務費、広報活動費
② 地域振興	きずなづくりとスポーツ推進、地域の活性化、人材の育成と発掘
③ 地域福祉	思いやりのまちづくり推進、すこやか秋穂っ子育成、健康づくり推進
④ 安心・安全	防犯活動の推進、交通安全啓発活動の推進、防犯活動の推進
⑤ 環境づくり	きれいなまちづくりの推進、草山公園の環境整備、道路維持活動助成事業
⑥ 地域個性創出	歴史的・文化的資産の発掘と伝承、海・山・里の活用 地域のオリジナリティの発掘と発信

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	多世代交流モルック大会	決算額	51,746円
	目的	小グループ・多世代で参加者相互の交流を図る。		
	実施内容	頭と体を使い、気軽にできるニュースポーツのモルックを、小グループ・多世代で実施した。		
	実施時期	令和5年7月30日		
	参加人数	93名		
	成果	初めてのイベントであったが、幼年者から高齢者まで家族・地域・団体・勤務先などさまざまなチーム構成で参加され、暑い中であったが、ニュースポーツのモルックを充分楽しめた。		
	評価	多数の申し込みがあり、参加者から好評を得ることができた。		
	今後に向けて	次年度も継続実施していく。		
②	事業名	交通安全講座	決算額	38,520円
	目的	参加者に、体験型の講習の受講してもらい、交通安全の理解を深めてもらう。		
	実施内容	山口県交通安全学習館で、参加者に体験型の交通安全講習会を2回実施した。		
	実施時期	年2回実施(6月23日・11月22日)		
	参加人数	多数		
	成果	山口県交通安全学習館内の器具やシュミレーター、屋外では人形を使った横断歩道での事故実験など体験してもらい、交通安全への理解が深まる講習会であった。		
	評価	受講者からも好評を得ることができました。		
	今後に向けて	引き続き、地域の交通安全啓発のために継続的に事業を実施していく。		
③	事業名	小林和作頌徳会事業	決算額	107,172円
	目的	小林和作先生の没後50回忌に際し、ゆかりの地を巡り、歴史・文化の継承を図る。		
	実施内容	小林和作先生没後50回忌の催しが尾道市で開催されるにあたり、「小林和作先生没後50回忌研修会(尾道バスツアー)」を実施した。		
	実施時期	令和5年11月3日		
	参加人数	37名		
	成果	山口市秋穂出身である、小林和作先生の遺徳に触れ、今後の秋穂の歴史・文化の意識・地域愛の醸成を図ることができた。		
	評価	参加者からも大変好評を得ることができた。		
	今後に向けて	引き続き、秋穂の歴史・文化意識の向上のため、継続的に事業を実施していく。		